

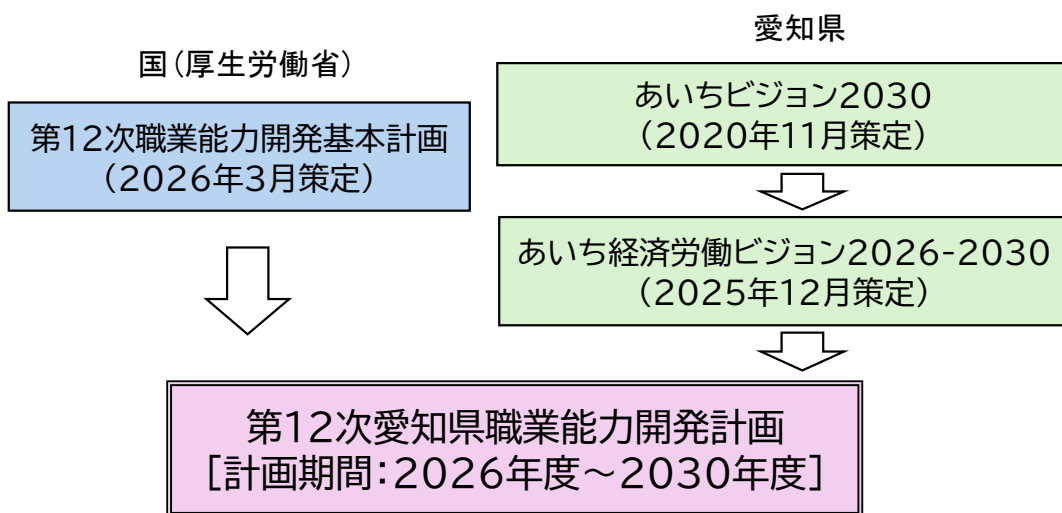
第12次愛知県職業能力開発計画【概要】



あいち人財強化プロジェクト
イメージキャラクター
「アイチータ」

職業能力開発促進法に基づき策定した第11次愛知県職業能力開発計画が2025年度で期限を迎えるため、2026年度から5年間の県内の職業能力開発に関する基本となる第12次計画を策定する。

計画の位置づけ・計画期間



目標と施策の柱

【目標】

愛知の持続的な成長を支える産業人材の育成

- ・人口減少・高齢化の進行やデジタル技術の加速度的な進展、自動車産業の構造転換など変革期にある。
- ・このような変化が大きい時代を乗り越え、地域経済の持続的な成長につなげていくためには、産業を支え、地域を支える人材を育成していかなければならない。
- ・今後、人材育成の重要性は一層高まっていくとの認識のもと、時代に合わせた取組を行うことで、目標の実現を図っていく。

【施策の柱】

- 1 県内産業のデジタル化・DXを担うデジタル人材の確保・育成
- 2 高度なモノづくり人材の育成支援
- 3 多様な人材が能力を高め発揮できる環境づくり
- 4 技能競技大会の開催等を契機とした更なる技能振興・キャリア教育の推進
- 5 中小・小規模企業の人材育成への支援

愛知県の職業能力開発に関する課題

- ・AI等のデジタル技術を活用できる人材の育成
- ・モノづくりの基盤となる技術を担う人材の育成
- ・多様な人材の活躍促進に向けた職業能力開発
- ・将来の産業を担う人材の育成・確保に向けた技能振興
- ・本県産業・雇用を支える中小・小規模企業の人材育成

施策の柱ごとの主な取組

1 県内産業のデジタル化・DXを担うデジタル人材の確保・育成

- ◆ 企業内のデジタル人材育成支援
- ◆ 公共職業訓練におけるデジタル活用分野の充実
- ◆ 未来の産業を担うデジタル人材育成

3 多様な人材が能力を高め発揮できる環境づくり

- ◆ 多様なニーズに応じたりスキリング・スキルアップ支援
- ◆ 特別な配慮が必要な人材のリスキリング・スキルアップ支援
- ◆ 個人の自律的なキャリア形成の支援

2 高度なモノづくり人材の育成支援

- ◆ モノづくりの基盤を支える人材の育成
- ◆ 高等技術専門校における公共職業訓練の充実
- ◆ モノづくり技能の継承支援
- ◆ 社会経済の変化に対応できる人材の育成

4 技能競技大会の開催等を契機とした更なる技能振興・キャリア教育の推進

- ◆ 技能競技大会等を通じた技能尊重気運の醸成
- ◆ 発達段階に応じたキャリア教育の推進
- ◆ 産業界と連携したキャリア教育の推進

5 中小・小規模企業の人材育成への支援

- ◆ 中小・小規模企業のニーズに対応した人材の育成
- ◆ 生産性向上に向けた人材の育成

計画の推進

1 推進体制・進捗管理

- ・「目指すべき地域の姿(アウトカム指標)」、「県や関係機関が実施すべき目標(アウトプット指標)」を定めるとともに、施策の実施状況については、愛知県職業能力開発審議会にて、毎年度、進捗を管理。
- ・社会経済情勢の変化を踏まえ、必要に応じて計画内容の見直しを行い、着実な施策展開を図る。

2 施策の情報発信

- ・労働者、企業などが各施策を十分に活用できるよう、関係機関・関係団体等と連携しながら効果的な情報発信に努める。